

資料提供	令和6年1月12日
担当課(室)	健康推進課
担当者	野田・田村・江川
電話(直通)	073-441-2643

嘔吐・下痢を呈した感染症の集団発生について

1 施設の住所等

住 所 東牟婁郡太地町太地 1770 番地 15
 施設名 特別養護老人ホーム 南紀園

2 経過及び症状

1月8日に、特別養護老人ホーム南紀園で複数の入居者及び職員が嘔吐・下痢の症状を呈していると新宮保健所に連絡がありました。同保健所が調査を行ったところ、1月3日から1月11日までに入居者14名、職員8名が症状を訴えていることが判明しました。

県環境衛生研究センターで有症状の入居者及び職員の便を検査したところ、10名中8名からノロウイルスが検出されました。同保健所はノロウイルスによる感染症と判断し、二次感染予防対策を当該施設に対して指導しています。

月/日	1/3	1/4	1/5	1/6	1/7	1/8	1/9	1/10	1/11	計
新規発症者数	1	0	2	0	2	1	4	10	2	22

3 感染予防について

- トイレ、手すり、ドアノブ、床等の消毒の実施
- 手洗いの励行、吐物や排泄物の適切な処理、患者等の健康管理等感染予防及び感染拡大防止の徹底を指導

<参 考>

ノロウイルスは一年を通して発生が見られ、冬から春先にかけて流行する感染症です。

このウイルスの感染経路はほとんどが経口感染で、感染者の糞便・吐物及びこれらに直接又は間接的に汚染された物品や食品類が主な感染源となります。

潜伏期間は24～48時間で、主症状は吐き気、嘔吐、下痢、腹痛であり、発熱は軽度です。通常、これらの症状が1～2日続いた後、治癒します。

感染予防には、石けんを十分に泡立て、ていねいに手指を洗浄します。石けん自体には直接ノロウイルスを不活化する効果はありませんが、ウイルスを手指から剥がれやすくします。ウイルスを不活化するには、次亜塩素酸ナトリウムによる消毒や加熱(85～90℃、90秒以上)が有効です。

<その他>

嘔吐、下痢や発熱等を伴う胃腸炎症状がある時は、早めに医療機関を受診するよう、報道各社から県民の皆様へ情報提供をお願いします。

★施設等での取材は控えるなど、プライバシーの保護については、十分な御配慮をお願いします。

※本件に関する問合せは、本日17時00分までにお願いします。